

Mizuho Daily Market Report

2025/11/4

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	154.16	154.22	+0.23	+1.34
EUR	1.1538	1.1520	▲0.0017	▲0.0125
AUD	0.6553	0.6537	▲0.0008	▲0.0019
SGD	1.3021	1.3047	+0.0037	+0.0079
CNY	7.1173	7.1213	+0.0019	+0.0129
MYR	4.1978	4.1997	+0.0112	▲0.0121
THB	32.41	32.46	+0.12	▲0.25
IDR	16674	16657	+27	+42
PHP	58.79	58.80	▲0.08	▲0.11
INR	88.79	88.78	+0.01	+0.54
VND	26305	26310	+0	+8

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.110%	+3.3 bp	+13.1 bp
日本(10年)	1.669%	+0.0 bp	▲0.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.667%	+3.4 bp	+5.1 bp
オーストラリア(5年)	3.809%	+4.3 bp	+20.5 bp
シンガポール(5年)	1.606%	▲2.3 bp	▲4.6 bp
中国(5年)	1.536%	+0.1 bp	▲5.5 bp
マレーシア(5年)	3.241%	▲0.2 bp	+0.8 bp
タイ(5年)	1.394%	+0.3 bp	+5.4 bp
インドネシア(5年)	5.547%	+7.8 bp	+13.5 bp
フィリピン(5年)	5.698%	+2.3 bp	+1.6 bp
インド(5年)	6.176%	▲0.2 bp	▲0.4 bp
ベトナム(5年)	3.164%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	47,336.68	▲0.5%	▲0.4%
N225(日本)	52,411.34	+0.0%	+3.8%
STOXX50(ユーロ圏)	5,679.25	+0.3%	▲0.6%
ASX(オーストラリア)	5,231.01	▲0.2%	+0.2%
FTSTI(シンガポール)	4,444.33	+0.4%	+0.1%
SSEC(中国)	3,976.52	+0.5%	▲0.5%
SENSEX(インド)	83,978.49	+0.0%	▲0.9%
JKSE(インドネシア)	8,275.08	+1.4%	+1.9%
KLSE(マレーシア)	1,622.42	+0.8%	+0.2%
PSE(フィリピン)	5,828.06	▲1.7%	▲1.8%
SETI(タイ)	1,308.86	▲0.0%	▲1.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,617.00	▲1.4%	▲2.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	306.09	+1.2%	+1.5%
金	4,001.42	▲0.0%	+0.5%
原油(WTI)	61.05	+0.1%	▲0.4%
銅	10,873.06	+0.0%	▲1.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.10	—	154.80
EUR/USD	1.1270	—	1.1900
AUD/USD	0.6385	—	0.6780
USD/SGD	1.2760	—	1.3090
USD/CNY	7.0910	—	7.1340
USD/MYR	4.1700	—	4.2230
USD/THB	31.50	—	33.15
USD/IDR	16400	—	16800
USD/PHP	56.10	—	59.30
USD/INR	86.70	—	89.60
USD/VND	26,200	—	26,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact

Mizuho Bank Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は154円台前半でオープン。日米の金融政策や主要国の首脳会談といったイベントを通過し、取引材料に乏しいことに加え、日本休日で流動性も低下する中、動意を欠いた値動きに終始。154円台前半で20銭程度の狭いレンジ内での推移に留まり、海外時間に渡った。アジア通貨は材料難から小幅な値動きに。対ドルで軟調となる通貨が目立った。

欧州時間のドル円は154円台前半でオープンするも、値動きは限定的。結局取引開始と同水準の154円台前半でNYに引き継がれた。NY市場のドル円は一時153円台後半まで下落する場面もあったが、複数のFEDメンバーが12月の利下げを巡り慎重な姿勢を示した事を受け、米金利の上昇と共に154円台前半まで戻し、その後同水準にてクロース。

【金利】

昨日の米債利回りは上昇。企業の大規模起債の発行計画が発表され、債券売りが優勢に。昨日公表の10月ISM製造業景況指数が予想を下回り、一時上げ幅を縮小する場面も見られたが、影響は限定的。結局米10年債利回りは前日比+3.3bpの4.110%で引けた。

【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。昨日のドル円は、東京休日となり新規材料も特段ない中で、154円台前半を中心とした方向感に乏しい値動きに終始。本日は東京勢が祝日明けとなるため、実需フローによるインパクトには留意が必要であるが、高市政権下において日銀の利上げ判断が難しいとの思惑も根強く、円安地合いは継続となるか。但し、節目となる155円が近づいてくると、為替介入に対する警戒感も出てくることから、ドル円の上昇余地は限定的と考えたい。

【本日の予定】

(日本) 10月 製造業 PMI(確)
(アジア) 10月 韓国 CPI
(アジア) 豪 金融政策会合
(欧州) 10月 伊 新車登録台数
(欧州) 10月 西 失業者数変化
(欧州) 9月 仏 財政収支
(欧州) 独 国債入札(2Y)
(欧州) 西 国債入札(6M, 12M)
(米国) 9月 JOLT求人
(米国) 9月 製造業受注 / 耐久財受注(確)
(米国) 9月 貿易収支